愛知県立一宮南高等学校「総合的な探究の時間」を伝えるニュースーレター



## BRIDGE





RIDGE 教科·地域社会。主或人の物

教科・地域社会・未来への架け橋となる学びの時間



未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

## 1年生 1年間のBRIDGEを終えて

身の回りではたくさんの問題があり普段は気にしていなかったものに目を向けることですごく<u>視野が広くなった</u>気がした。bridgeの授業を始めてから物事の見方が変わり気になるようになった。将来仕事に就いたとき必ずこの力は生かされると思う。すごくいい機会になったしたくさんの発表を聞けてすごく<u>楽しかった</u>。みんなの様々なアイデアを聞いて納得する面や**新しい発見**などがたくさんあった。

今回、自分の中であまりうまくいかない部分が多く、途中から「何やってるんだろう。」とか「わからない。」という考えに陥った。そんな中でほかの班の発表を聞けたのはとても自分の中では参考にできたし、探究活動への理解が少しできたよい機会だった。なと思う。そして、答えのない問題に取り組むことは本当に難しく、総選挙の代表者の発表を聞いて、班のメンバーみんながこの活動への理解をしないと辿り着けないな、と少し感じた。これらの思いを含め、とても印象に残った今回の発表だった。

校長先生が日常の生活で探究することで効率化を図ることができたり、 より良い生活をすることができると言っていて、確かに学校へ通学する 時に使う道路や日々の生活において「こうなったらいいな」と思うこと がたくさんあるなと思いました。この気づきを大切にできるようにして いきたいです。 どのクラスもよく調べてあってすごいとは思いました。しかし、ただの調べ学習じゃない?というのは多くありました。身の回りの問いを挙げてそれに対するデータが多く取り上げられていたのはとても説得力があっていいと思います。けどその問いに対する解決策が調べれば出てくるじゃん!!と思ったのも事実です。もう少し自分たちなりのオリジナリティあふれだれも予想できないような発想が多くあると良かったと思います。

## (株)リクルート 行武祥汰様「2日間の発表会を参観して」

今皆さんが経験している探究活動の考え方は社会人になっても必要な力です。 是非前向きに授業に参加し自分の物にしていってください。そのために普段から 疑問に思ったことや不満に思ったことは好奇心をもって向き合ってみて下さい。 世の中の課題を解決するのは、あなたの半径5メートルの世界からかもしれません。 皆さんの探究活動がより良いものになることを願っています。

